

アフターサービス

- ・ 万一故障の場合は、お買い上げの販売店、または弊社へこの商品の品名および故障状況をくわしくご連絡の上お申しつけください。
- ・ 保証期間内の場合は、保証書の提示が必要となります。

保証

- ・ 保証内容につきましては、同封の保証書をご覧ください。
- ・ 保証期間終了後の修理については、お買い上げの販売店、または弊社へお申しつけください。
修理によって機能が維持できる場合はお客様のご要望により有償修理いたします。

車いすの廃棄については、最寄りの行政担当窓口におたずねください。

製造元

Wheel Chair
Miki

〒457-0863 名古屋市南区豊三丁目 38 番 10 号

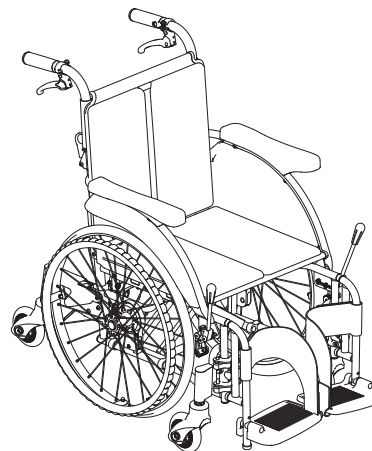
車いす／スキットシリーズ 取扱説明書

SKT-5/SKT-6

より快適に車いすをお使いいただくために

はじめに

この度は、弊社製品をお買い求め頂き、誠にありがとうございます。ご使用前に本書を必ずお読みになり、十分に理解をした上でお使いください。本書はいつでもご覧になれる所に大切に保管しておいてください。使用者の身体の状態・環境の変化に合わせて、必要なときに本書をお読みください。



※本書で使用しているイラストは、ご購入いただいた製品と異なる場合があります。

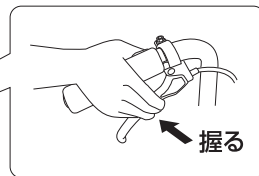
目次

使用目的・特徴	2
はじめにご確認ください	2
安全上のご注意	3
各部のなまえ	8
使いかた	9
ブレーキのかけかた	9
開きかた / たたみかた	11
シートの取り付け / 取り外し	13
乗り降りのしかた	15
アームサポートの跳ね上げ	17
フット・レッグサポートの 開閉・取り外し	18
各部の調節のしかた	19
使用上のご注意	21
困った時には	25
仕様	27
アフターサービス	裏表紙
保証	裏表紙

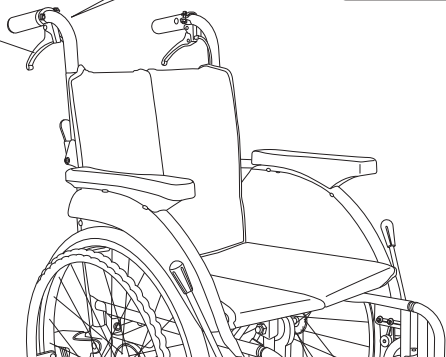
● 制動用ブレーキ(介助用ブレーキ)のかけかた

⚠危険	<ul style="list-style-type: none"> ・スピードを出さないでください。スピードが出ているときに急カーブを走行したり、急ブレーキをかけたりすると、転倒して事故やけがにつながる恐れがあります。 ・急な下り坂で介助するときは、後ろ向きにゆっくり降りてください。また、制動用ブレーキを使いスピードを落としてください。
⚠警告	<p>制動用ブレーキは、介助者がブレーキレバーを左右同時に握ってかけてください。</p> <p>転倒して事故やけがにつながる恐れがあります。</p>
⚠注意	<p>ブレーキワイヤーは、安全のため定期的に交換してください。(交換の目安:1年に1度)</p>

介助者が、左右の手押しハンドル下の制動用ブレーキレバーを握ってかけます。ブレーキレバーを放すと解除されます。



介助用ブレーキレバー
(制動用ブレーキ)

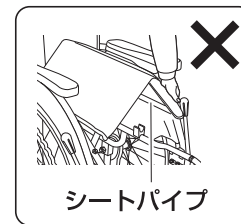
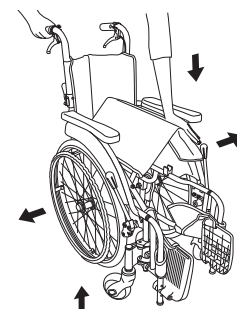
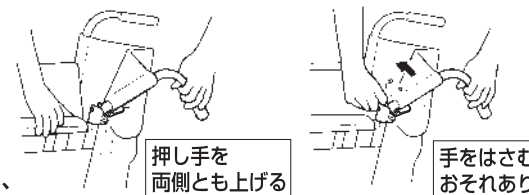


開きかた/たたみかた

⚠注意	<ul style="list-style-type: none"> ・シートパイプを握って押し下げないでください。手をはさんでけがをする恐れがあります。 ・必ずブレーキをかけて操作を行ってください。 ・背折れジョイントの開口部に手や指を近づけないでください。
-----	---

● 開きかた

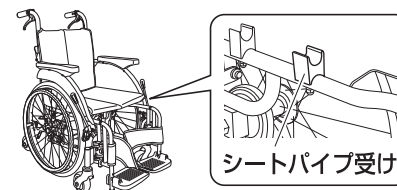
- 1 手押しハンドルを両側とも上げます。
* 開口部に手や指を近づけないでください。
- 2 手押しハンドルを持って、軽く左右に開きます。
- 3 片側の駆動輪(主輪)を少し浮かせて、その状態を保ちます。
- 4 駆動輪(主輪)を浮かせていない側の座シートの表面を、手の平で押して開きます。
* シートパイプを握らないでください。



片側の駆動輪(主輪)を浮かせる

シートパイプ受けに、シートパイプがしっかりとハマっていることを確認してください。

* しっかりとハマっていない場合は、シートパイプの中央付近を押してはめてください。押す時は、シートパイプの先端を押さないでください。フレームが変形する恐れがあります。

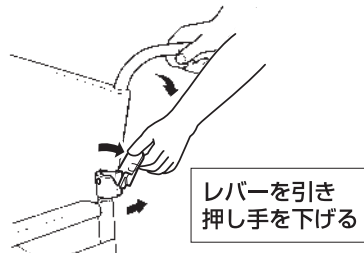


シートパイプ受けにシートパイプをはめ込むことで、ガタつきをなくす構造になっています。

● たたみかた

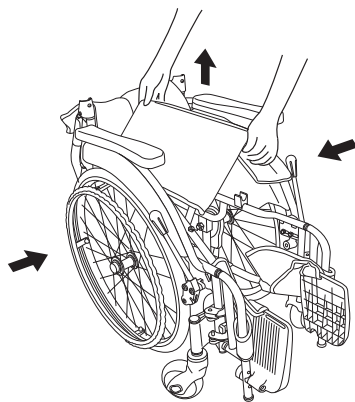
1 車いすの駐車用ブレーキを両輪にかけておきます。

2 図のように、手押しハンドルを両側とも下げます。



3 フットサポートを両側とも上げます。

4 座のシートの前後を持ち上げて、シートパイプを引き寄せます。



5 左右のアームサポートを外側から内側に押し、座のシートを折りたたみます。

シートの取り付け/取り外し

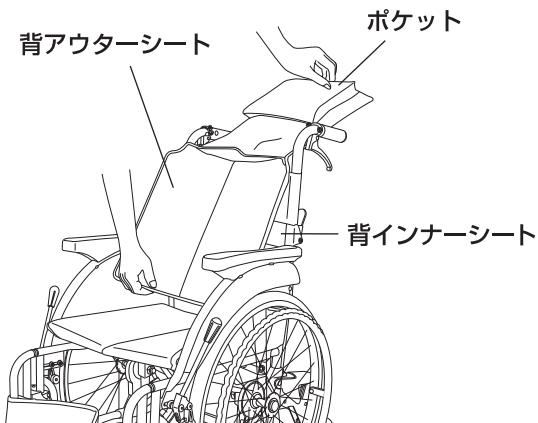


注意

・面ファスナーに糸くず、汚れ等がついた際は、接着が弱くなりますので取り除いてください。

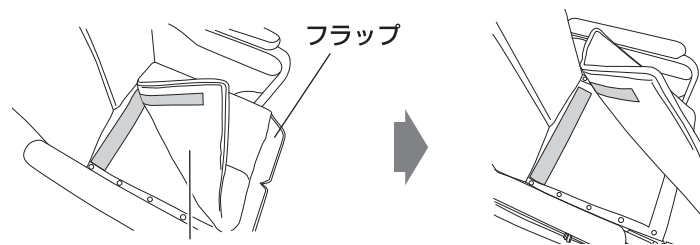
● 取り付け

1 背アウターシートのポケット部を後ろにし、折り目部分が上にくるように車いす本体にあわせませす。



背アウターシートと背インナーシートの面ファスナーを貼り合わせませす。

2 座アウターシートのフラップを前側にし、車いす本体のインナー座シート表面の面ファスナーと貼り合わせませす。



座アウターシート

3 フラップ部を折り曲げ
インナー座シート裏面の
面ファスナーと貼り合わ
せます。

4 レッグサポートの幅広側の
端を車いす本体のレッグパイプに
巻きつけ、面ファスナーを
貼り合わせます。

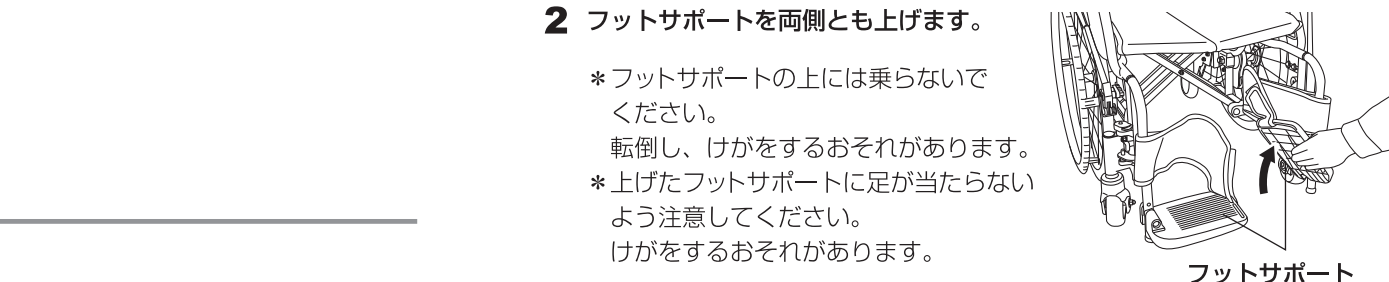
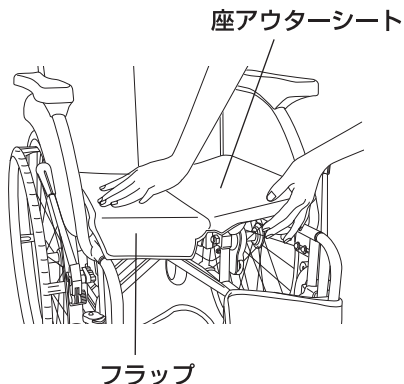
5 レッグサポートの幅狭側の
端をフットサポート先端の
前後どちらかの穴に差し
込みます。

6 穴に通したレッグサポートの
端を折り返して面ファスナー
を貼り合わせます。

7 反対側も同様の作業を行います。

● 取り外し

取り外しは逆の手順になります。



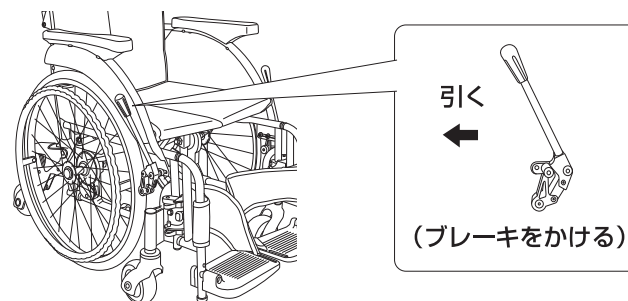
乗り降りのしかた

⚠ 警告

- ・乗り降り時は、必ず駐車用ブレーキをかけてください。車いすが動きだし大変危険です。
- ・車いすに乗り移る際、フットサポートの上には乗らないでください。転倒し、けがをする恐れがあります。
- ・上げたフットサポートに足が当たらないよう注意してください。けがをする恐れがあります。

● 乗るかた

1 駐車用ブレーキのレバーを引いて、両輪のブレーキをかけます。



2 フットサポートを両側とも上げます。

- * フットサポートの上には乗らないでください。転倒し、けがをするおそれがあります。
- * 上げたフットサポートに足が当たらないよう注意してください。けがをするおそれがあります。

